

BUSINESS REPORT

株主通信 第50期

2025年1月～2025年12月

ラオックスホールディングス株式会社

証券コード：8202

LaOX

Global Life Style

国を超えた豊かで多様なライフスタイルの
提案とその進化・創造の支援



■ 株主の皆様へ	1
■ 事業紹介／主な4セグメント	2
■ セグメント別概況	3-6
■ 連結業績ハイライト	7
■ 連結業績予想／株主還元	8
■ 持続可能な社会への取り組み	9
■ 株主優待情報	10
■ 会社・株主情報	11

変革を力に、 次の100年へ、新たな挑戦。



株主の皆さまには、平素より格別のご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

創業96年目を迎えるラオックスホールディングスは、次の成長に向けて、新たな収益モデルの構築に挑戦しています。家電量販店として出発し、インバウンド需要の拡大を取り込みながら成長してきた当社ですが、これからはよりグローバルで、持続可能なビジネスモデルへの進化が不可欠です。次のステージで私たちが目指すのは、世界中の人々の多様な暮らしとニーズに寄り添い、新しい価値を提供する「グローバルライフスタイル」の実現です。

ラオックスグループの強みは、小売の「LaOX」、ラグジュアリーセレクトの「BARNEYS NEWYORK」、ギフトの「Shaddy」という三つのブランドを柱とした事業基盤を併せ持つ点にあります。現在は、店舗運営、貿易網を通してライフスタイル商品全般を提案し、ECや物流機能をグループで共有することで、事業全体の生産性の向上と業務効率化を推進しております。これらの事業のグループシナジーを最大限に発揮し、今後は日本とアジア、そして世界をつなぐ新たな成長機会を創出していきます。そして将来の成長の柱として、アジアの優れた商品を扱う小売事業の展開や、リユース市場への参入などの新規事業に取り組み、次の時代を見据えた挑戦も進めていきます。

世界の事業環境が大きく変化する中で、当社が次の成長ステージへ進むためには、これまでの事業モデルにとらわれることなく、新たな成長戦略を明確に示し、変革を実行していくことが不可欠です。このたび私は再び経営の先頭に立ち、スピード感をもって成長を実現していくことが、これからの私の使命であると考えています。

株主の皆さまにおかれましては、ラオックスホールディングスの新たな挑戦と次の成長ステージにご期待いただき、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

ラオックスホールディングス株式会社
代表取締役会長 兼 社長 CEO

ギフトソリューション事業

シャディ株式会社
ラオックス・ロジスティクス株式会社



リテール事業

株式会社バーニーズジャパン
ラオックス・グローバルリテール株式会社



トレーディング事業

ラオックス・トレーディング株式会社
楽弘益（上海）企業管理有限公司



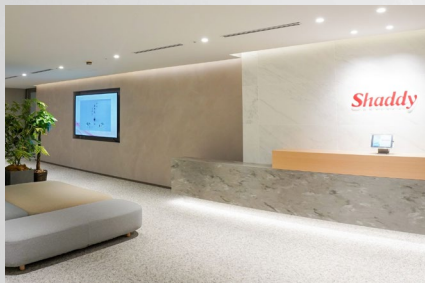
アセット・サービス事業

ラオックス・リアルエステート株式会社



シャディ

- 2025年9月、甘納豆専門店「銀座鈴屋」を新たにグループに迎えました。
- 伝統を大切にしながらも現代のニーズに即した価値提案を行うことで、世代を超えて支持される商品ラインナップの拡充と次世代顧客層の開拓を進め、グループ全体の収益基盤の強化につなげてまいります。



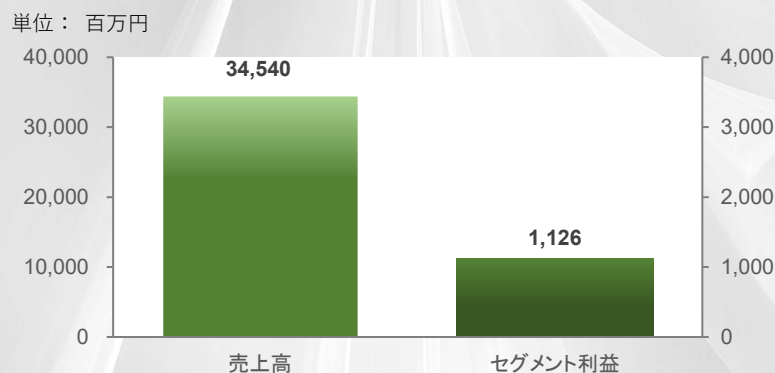
ラオックス・ロジスティクス

- 自社車両による配送体制を本格化しました。グループ会社である菊名運輸との連携を強化し、安定した物流基盤を構築しています。
- 「銀座鈴屋」のグループ参画に合わせ、老舗和菓子の繊細な商品特性に対応した保管・配送体制を整備しました。



決算概況

- 洋菓子のプライベートブランド「THE SWEETS」では、新商品の開発などに加え、イベント向けなどの販路開拓に取り組んでいます。
- また、「銀座鈴屋」を子会社化したことで、和菓子分野のラインナップも大幅に拡充しました。さらに、アパレル向けの物流やEC運営を受託するなど、グループ間シナジーの創出にも注力しています。
- 当連結会計年度の売上高は、34,540百万円（前年同期比6.9%減）となり、セグメント利益は1,126百万円（前年同期比4.3%減）となりました。



Shaddy

100年のあゆみ

シャディ株式会社は2026年で創業100周年を迎えます。



想いのバトンを
次の100年へ

1926

アサヒ扇子本舗・
林信本店として創業



扇子・うちわ・カレンダーを主力商品に、名入れカレンダーなどの事業を展開。
(昭和元年)

1979

シャディは一冊の
百貨店♪



シャディ株式会社に変更。「シャディ」とはヒンズー語で「愛」を意味し、贈り物を通じて「愛をかたちに・・・」をキャッチフレーズにカタログショップを展開。
(昭和54年)

1987

カタログギフト
「アズユーライク」誕生



日本で初めての「カタログギフト」を発刊。衣・食・住を中心にバラエティ豊かな品を贈られた方が選べる新ギフトシステム。
(昭和62年)

1990

シャディサラダ館システムの展開を開始



地域密着型のサービスとして店舗とカタログを組み合わせた新業態店舗カタログ販売を開始。
(平成2年)

2021

新世代カードギフト



これまでの紙面タイプのカタログギフトから、カードタイプのカタログギフト「CARDGIFT365」を発売。送る相手にも気兼ねなくプレゼント。
(令和3年)

2024

公式アプリ登場



誕生日やシーズンブルなお祝いなどのカジュアルギフトを拡充。アプリ会員様限定でおトクなクーポンを配信。
(令和6年)

2016

「シャディギフトモール」
オープン！



新世代ギフトビジネスの幕開け。店舗とネットの融合としてWEBサイト「シャディギフトモール」のサービスを開始。
(平成28年)

Shaddy
100周年公式サイト



ラオックス・グローバルリテリング

- 2025年1月、お台場に「Watch. ダイバーシティ東京 プラザ」をオープンいたしました。国産腕時計を中心に、酒類や香水なども取り揃え、毎月50か国以上のお客様にご購入いただくなど順調なスタートを切っています。
- 2025年4月、銀座に旗艦店「LAOX Grand Stage GINZA」をグランドオープンいたしました。銀座における新たなランドマークとしての地位確立を目指しています。



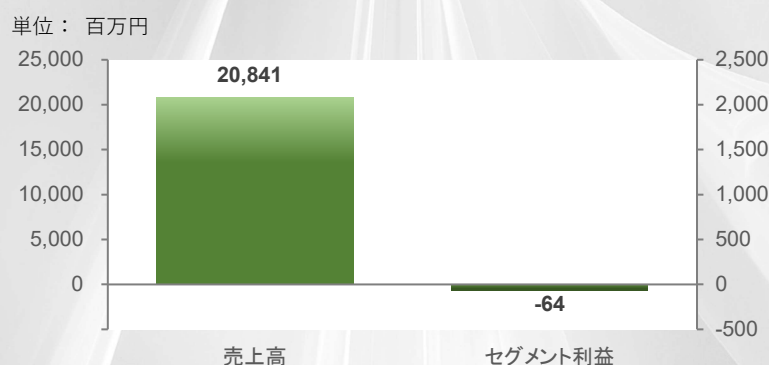
バーニーズ ジャパン

- 若年層やインバウンド顧客を含む新たな顧客層への訴求力強化を図っています。
 - ✓ 「sacai」との限定アイテムやハローキティ「BLACK SERIES」の世界先行販売を実施しました。
 - ✓ 旗艦店である銀座本店において、大規模リニューアルを実施しました。物販にとどまらない体験価値の提供を強化しています。



決算概況

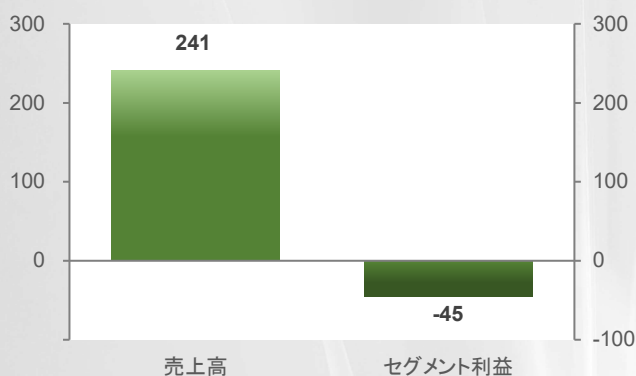
- 日中関係の影響を踏まえ、販売施策および店舗運営体制の見直しを速やかに実施し、事業環境の変化に柔軟に対応いたしました。
- 国内顧客を主な対象とするアパレル店舗では、1月には恒例大型セールで好調に推移しました。一方で、賃貸契約満了に伴う西武渋谷店の閉店や気温要因による春物の売上減少などの影響を受け、前年同期比で伸び悩みました。
- 当連結会計年度の売上高は、20,841百万円（前年同期比7.0%減）となり、セグメント損失は64百万円（前年同期は210百万円の利益）となりました。



ラオックス・トレーディング

- 日本市場への新規商材の導入や、上海に進出している日系企業との協業など、新規顧客の獲得およびブランド認知度の向上に注力しております。
- 当連結会計年度の売上高は、241百万円（前年同期比63.5%減）となり、セグメント損失は45百万円（前年同期は13百万円の利益）となりました。

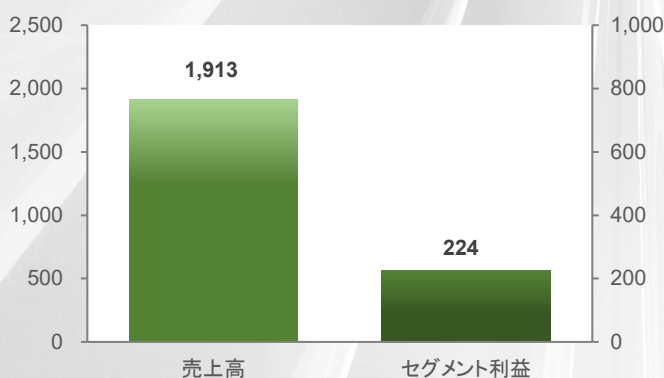
単位：百万円

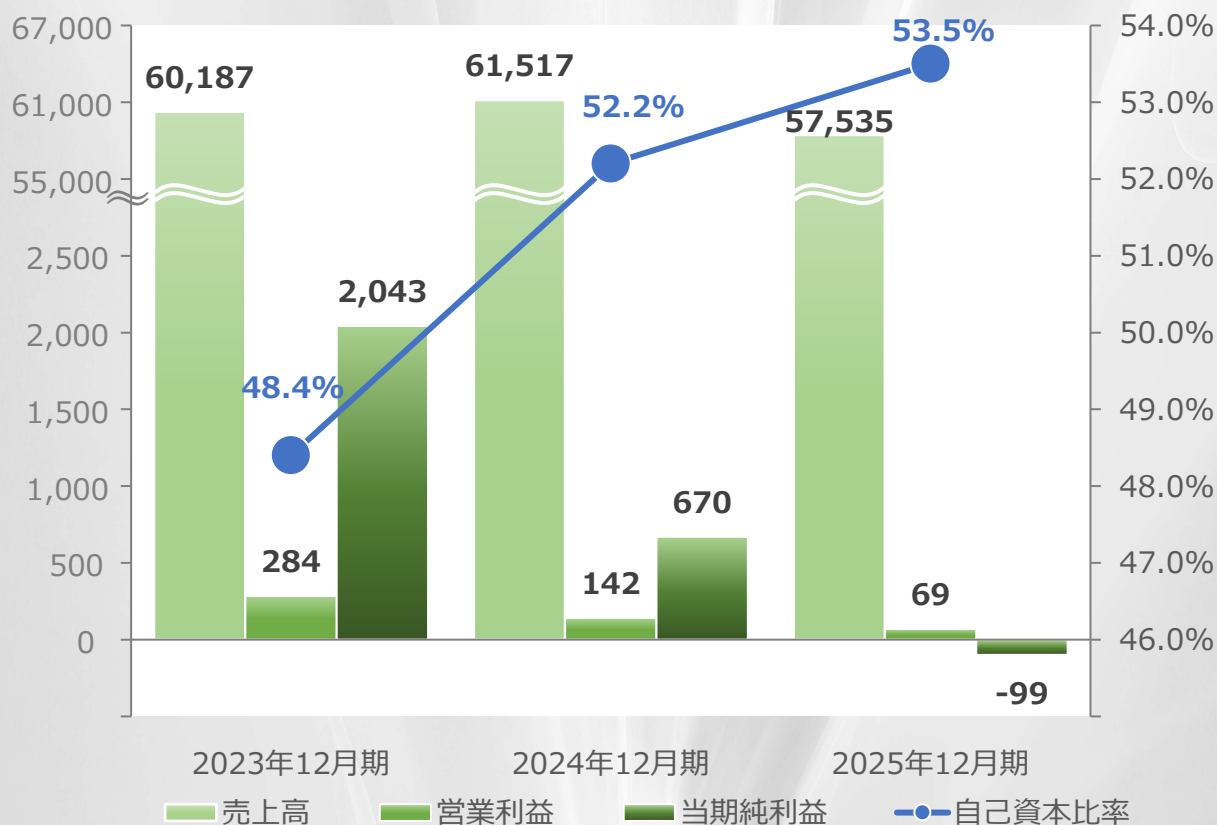


ラオックス・リアルエステート

- 商業施設はテナントの入れ替えおよび新業態の誘致により入居率の上昇が図れております。また、グループ会社保有の遊休不動産は資産の整理・売却が進んでおり、収益化が図れております。
- 当連結会計年度の売上高は、1,913百万円（前年同期比44.5%増）となり、セグメント利益は224百万円（前年同期は218百万円の損失）となりました。

単位：百万円





当連結会計年度のわが国経済は、経済活動の正常化や雇用環境の改善を背景に、緩やかな回復基調である一方で、物価上昇の長期化が実質所得を圧迫し、個人消費は総じて慎重な推移となりました。加えて、地政学的リスクといった外部要因により、先行き不透明な状況が続いております。

変化の激しい経営環境に柔軟かつ迅速に対応すべく、「収益を優先した改革・成長投資」、「更なる選択と集中」、「顧客セグメントの拡大/シフト」、「グループシナジーの最大化」の4つを重点戦略テーマとし、各施策に取り組んでまいります。

このような経営環境のもと、当連結会計年度の連結業績は、売上高は57,535百万円（前年同期比6.5%減）となりました。営業利益は69百万円（前年同期比51.5%減）となりました。経常利益は35百万円（前年同期比84.5%減）となりました。また、アセット・サービス事業における資産除去債務戻入額178百万円、契約損失引当金戻入額246百万円、リテール事業における固定資産除却損160百万円及び店舗整理損68百万円等の計上により、親会社株主に帰属する当期純損失は99百万円（前年同期は670百万円の利益）となりました。

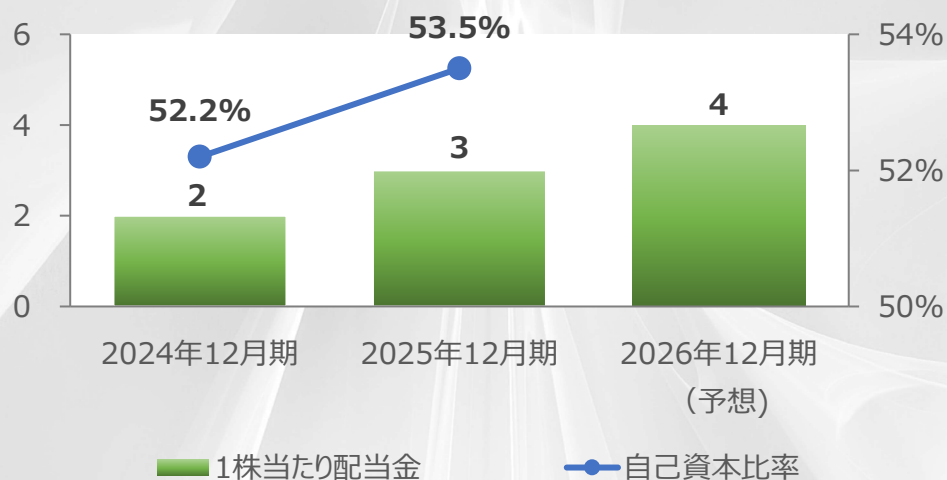
2026年度業績予想

売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
58,000百万円	650百万円	630百万円	630百万円

株主還元

当社は、配当による株主の皆様への利益還元を重要な経営施策の一つと位置付けております。当期（2025年12月期）につきましては、事業環境の変化等の影響により当期純損失を計上いたしました。財務基盤の健全性と、今後の成長投資および事業基盤の強化に必要な資金水準を総合的に勘案し、株主の皆様への利益還元を継続することが適切であると判断いたしました。この方針のもと、前年に引き続き、安定的な配当の継続を重視し、2025年12月31日を基準日とする剰余金の配当について、1株当たり3円の配当を実施することを決議いたしました。当社は今後も、中長期的な企業価値の向上と財務体質の強化を図りつつ、業績動向を踏まえた安定的な配当の実現に努めてまいります。

単位：円



伝統と技術の継承

- 2025年9月、甘納豆専門店「銀座鈴屋」を新たにグループに迎えました。
- 既存顧客との信頼関係を一層強化するとともに、老舗が長年培ってきた伝統技術と当社の商品企画・マーケティング力を組み合わせた、新たな商品開発に取り組んでいます。
- 伝統を大切にしながらも現代のニーズに即した価値提案を行うことで、世代を超えて支持される商品ラインナップの拡充と次世代顧客層の開拓を進め、グループ全体の収益基盤の強化につなげてまいります。



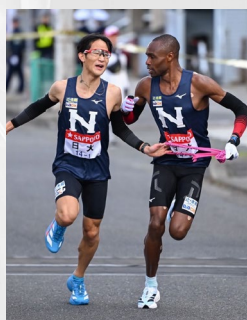
循環型ファッションによる価値創造

- リテーリング事業において「リユース事業」を立ち上げました。また、2026年2月には、高級時計やブランド品のリユース事業で急成長を遂げている株式会社陽吉グループに出資いたしました。今後も循環型ファッションによる価値創造を進めてまいります。
- シャディでは「まごころエコ」活動の一環として、環境に配慮した「簡易包装」を採用しております。お歳暮商品などでは、簡易包装のうえ、「お歳暮用の短冊シール」を貼り付け、お届けしており、梱包材削減や配送効率の最適化にも取り組んでいます。
- バーニーズ ニューヨークでは、高品質な商品の提供に加え、エシカルな素材選定や修理・リメイクサービスを充実させ、「長く大切に使い続ける」循環型ファッションの価値をお客様と共に育んでいます。

次世代育成と地域社会への貢献

- 当社は、地域社会への貢献と次世代を担う若者の育成を目的として、引き続き日本大学陸上競技部（特別長距離部門）のユニフォームスポンサーを務めています。
- 2026年1月2日・3日に開催された第102回東京箱根間往復大学駅伝競走において、日本大学はチームスローガンの「古櫻復活*1」を胸に、総合10位、12年ぶりのシード権を獲得しました。
- 当社は今後も、スポーツを通じた人材育成や地域社会への貢献に取り組むとともに、挑戦し続ける若者の姿勢に学びながら、持続可能な社会の実現に向けた企業活動を推進してまいります。

*1： 桜色のタスキと絡め、「古豪復活」と桜から命名。



対象となる株主様

2025年12月31日現在の当社の株主名簿に記載された株主様のうち、当社株式100株（1単元）以上保有している株主様を対象といたします。

商品交換期間

2026年3月12日（木）～
2026年5月31日（日）

ご優待内容

保有株式数	ポイントコース
100株以上 300株未満	1,000ポイントコース
300株以上 500株未満	2,000ポイントコース
500株以上 1,000株未満	3,000ポイントコース
1,000株以上	5,000ポイントコース

1,000
ポイント
コース



日清 ヘルシーオイルギフト

2,000
ポイント
コース



味の素 クノール
プレミアムスープギフト

3,000
ポイント
コース



バーニーズ ニューヨーク
フェイスタオルセット

5,000
ポイント
コース



信州ハム 軽井沢ギフトセット

株主優待制度に関するお問合せ先： ラオックス株主優待サポートセンター

お電話： 0120-27-9246 メールアドレス： shb@laox.co.jp 受付時間： 平日10:00～17:00（2026年3月13日～6月30日まで）

株式の状況

(2025年12月31日現在)

- 証券コード 8202
- 発行可能株式総数 2億株
- 発行済株式総数 91,416,207株
(自己株式の数1,918,896株を除く)
- 株主総数 33,159名
(自己株式分1名を除く)

大株主持株数比率

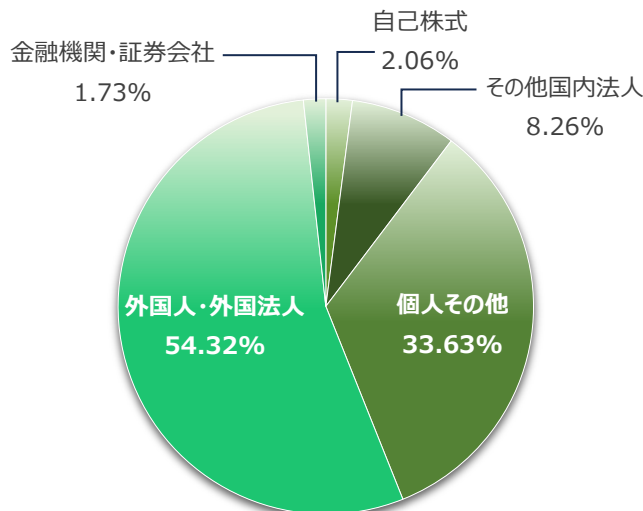
(2025年12月31日現在)

	持株数(千株)	持株比率
GRANDA MAGIC LIMITED	27,783	30.39%
WISEHUB INTERNATIONAL CO., LIMITED	22,144	24.22%
日本観光免税株式会社	5,489	6.01%
羅 怡文	1,600	1.75%
山下 寛史	1,039	1.14%
株式会社AIIN	640	0.70%
中文産業株式会社	542	0.59%
株式会社DMM.com証券	521	0.57%
和田 建生	465	0.51%
楽天証券株式会社	428	0.47%

※1: GRANDA MAGIC LIMITEDは、蘇寧易购集團股份有限公司の100%孫会社であります。
 ※2: 持株比率は自己株式1,918,896株を控除して計算しています。
 ※3: 持株数は、千株未満を切捨てて表記しております。

株主構成 所有者別/持株比率

(2025年12月31日現在)



発行済株式総数
93,335,103株

企業概要

(2025年12月31日現在)

社名	ラオックスホールディングス株式会社 Laox Holdings CO., LTD.
本社所在地	〒105-6029 東京都港区虎ノ門4-3-1 城山トラストタワー29階
創業	1930年5月
資本金	1億円
事業内容	ギフトソリューション事業 リテール事業 トレーディング事業 アセット・サービス事業
主なグループ企業	シャディ株式会社 ラオックス・ロジスティクス株式会社 株式会社バーニーズジャパン ラオックス・グローバルリテリング株式会社 ラオックス・リアルエステート株式会社 楽弘益(上海)企業管理有限公司 ラオックス・トレーディング株式会社
従業員数(連結)	969名(アルバイト・パート除く)

役員

(2026年3月27日現在)

代表取締役会長兼社長 CEO	羅 怡文
取締役	谷口 真隆
取締役	郭 昂
社外取締役	阿久津 康弘*
社外取締役	陸 耀
社外取締役	中田 吉昭
社外取締役	周 斌
社外取締役	福田 拓実
社外取締役	林 亜青*
常勤監査役	北澤 陽一
社外監査役	上村 明*
社外監査役	華 志松
社外監査役	加藤 正憲*

* 阿久津 康弘氏、林 亜青氏、上村 明氏、加藤 正憲氏は、東京証券取引所に独立役員として届け出ております。